



思い出のよさこい衣装で “使いたくなる” エコバッグ

- 活動時期 → 通年
- 活動場所 → 高知～全国へ
- 主な活動メンバー：委員会メンバー

(取り組み内容)

高知の夏を彩る「よさこい祭り」
各チームが、個性豊かな衣装と踊りで見る人を魅了する。
しかしよさこい祭りは年に1回。使い終わった衣装は使われず
保管されるか破棄されるかのどちらか。もったいない！

◆よさこいの衣装でエコバッグ！

役目を終え、各チームで保管されていた衣装を集め、衣装の
特徴を活かしてリフォームしエコバッグへ。よさこいの本場
“土佐”から全国へ発信しよう！という想いを込め
「土佐バッグ」と命名。

【ポイント】

- ・“使いたい”エコバッグ
思い出のつまったよさこい衣装をリメイクすることで
“ほしい”“使いたい！”と思ってもらえる。

【利用例】

- ・スーパーの買い物で使われるよりは、普段使いのバッグと
して利用される傾向がある。
- ・よさこい練習時の着替え入れとして利用してくれている。

【販売について】

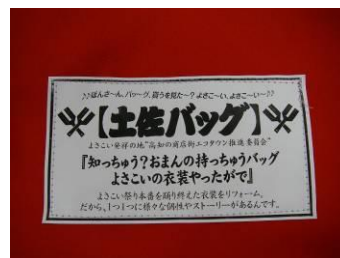
- ・数種類を作成し、人気のバッグはすぐに売り切れ。
- ・現在は下記の店舗で販売している。
☆服地の「糸り忠」（帯屋町）
☆服地のデパート「ヤマサキ」（大橋通）

【制作について】

- ・自分のもっている衣装を上記店舗に持参すれば
オリジナルエコバッグの制作も可能（※有料）



お洒落になった“元衣装”



土佐バッグの解説ラベル



利用イメージ

◆取り組みの目標！

全国のよさこいチームにこの取り組みを波及させる！